



青少年指導員だより

金沢区

ユース Youth 21



愛称・あいちゃん

発行 金沢区青少年指導員協議会
編集 広報部会

金沢区泥亀2-9-1 金沢区役所 地域振興課内
電話 (045) 788-7807 番
FAX (045) 788-1937 番

スクールゾーンキャンペーン



11月2日(土) 横浜市立小中一貫校西金沢小中学校・釜利谷西小学校を拠点に、第9回スクールゾーンキャンペーンを実施しました。このキャンペーンは、スクールゾーン周辺の住民の皆さんに「見守り活動」の周知・啓発を行うことで、地域・家庭・学校が一体となって青少年を見守る機運高め、活動の実行につなげていくことを目的としたものです。

校庭での出発式の後、青少年指導員が掲げる「青少年見守り活動・子ども達を地域で守ります」と書かれたキャンペーン旗を先頭に、青少年指導員、PTA、教職員、地域の方々などによる8班に分かれたグループが出発。多くの方が子どもたちの安全を見守って下さることを願いつつ、関ヶ谷、バス通り、山の手、夏山の各地区のスクールゾーン沿道の各戸のポストへ、PR用の2種類のチラシを投函したり、声掛けし手渡しを行いながら「見守り活動」への協力依頼、啓発活動を行いました。

坂道の多い地区ではありましたが、一緒に参加者した子どもたちも元気にキャンペーンを盛り上げてくれ、事故もなく無事終了しました。



全市統一行動キャンペーン

11月11日(土)、金沢区内の駅や大型商業施設周辺で全市統一行動キャンペーンとして「青少年健全育成の啓発活動」のチラシを配布する活動を実施しました。



当日は曇り空で肌寒い天候でしたが、参加した青少年指導員はのぼりを立て、それぞれに大きな声を張り上げ、道行く人にチラシと啓発物品を手渡ししながら、青少年育成の大切さを丁寧に呼びかけました。

このような啓発活動は地道な活動ですが、青少年指導員活動の目指すところである、より良い地域で大切な青少年たちを育てていくことを再認識していただき、住民全員が参加していることを改めて感じていただく大事な活動です。

来年もまたこの活動に参加したいと感じられた、大変意義のある活動でした。



第39回 金沢まつり いきいきフェスタ



毎年恒例の「いきいきフェスタ」が10月19日(土)に海の公園で開催されました。

マーチングバンドによるパレード、屋外ステージでの和太鼓やダンスチームによる演技、フラダンスに地引網、お楽しみ抽選会、フリーマーケット、企業PR、地元商店の出店では様々な食品などが販売されました。

金沢区青少年指導員協議会では、活動内容のサマーキャンプやスクールゾーンキャンペーンをパネルで紹介し、工作スペースでは折り紙、割り箸鉄砲、ペンシルバルーン、風船ヨーヨー作りなどを行いました。

今回も子どもだけではなく親御さんやご年配の方々にもご参加いただき、たくさんの笑顔を見ることができました。

今後も子どもたちが楽しく過ごせる環境作りを提案していきたいと思えます。



第46回 神奈川県青少年指導員大会 「活かそう限りなき力を！」

平成25年度神奈川県青少年指導員大会が、11月24日(日)逗子市文化プラザなぎさホールで開催され、金沢区青少年指導員協議会からも8名が参加しました。

大会のテーマは「活かそう限りなき力を！」。オープニングでは、三浦市の海南神社祭り囃子保存楽囃会らくそうの和太鼓の躍動感あふれる力強い演技で盛り上がりました。

活動事例発表では、

- 横須賀市から「わんぱくフェスティバル」での青少年活動の意義や楽しさを、また今年初めて中学生によるブースへの出店があったとの報告。
- 逗子市からは「ずし中高生ディベート大会」「ずし青少年フォーラム」「こどもの日のつどい」の3つの事業について25人の青少年指導員が文化部会、環境部会、育成部会の3つの部会のいずれかに所属し、各部会が中心となって実施する担当制で活動している旨の報告。

また講演会は、日本ペップトーク普及協会 岩崎由純会長から「元気・活気・勇気を与えるトーク術」のお話がありました。ペップトークとは、スポーツ選手を励ますために指導者やリーダーが競技前に使っている「短い激励のメッセージ：やる気にさせる訓話」ということで、私たちのこれからの青少年育成活動にも大変有意義な話を聴くことができました。

ロードレース大会 小学生駅伝大会



小学生の部では野球やサッカーなどのユニフォームを着た参加者も多く、チームメイトや父母の方のたくさんの応援を受けながら、またチームの仲間同士でも激しい争いが繰り広げられていました。

中学生や高校生は陸上部や水泳部などの部活動の一環で参加されている様子もうかがえ、一般の参加者は職場の仲間たちと参加される方もいる中で、上位入賞を狙う方や完走を目指し楽しんで走っている方もいらっしゃいました。

小学生駅伝大会は男子31チーム、女子16チーム、総勢188名の参加があり、こちらも熱い戦いが繰り広げられました。

総勢1,379名とたくさんの方の参加が証明するように、この大会は小学生から大人まで老若男女全ての方が楽しめるイベントとなっております。子どもたちの健全育成、大人の方々の毎日の健康促進に来年はぜひ参加されてはいかがでしょうか、私たち青少年指導員も大会運営を支えながら皆さんを応援しています。

2月11日(火・祝)に「第43回ロードレース大会 第23回小学生駅伝大会」が開催されました。

今年は開催3日前に20年ぶりといわれる大雪が降り、当日も雪がちらつく寒空の中での大会となりました。

ロードレース大会では、小学生635名、中学生189名、一般367名の合計1,191名の参加者が学年や距離ごとに分かれて競いました。

小学生の部は4年生から6年生までの男女学年ごとに海の公園を周回する2kmのコースを、中学生と一般の参加者は3km、5km、10kmに設定された種目に分かれ、海の公園の周回や八景島を周るコースを走ります。



大会運営を手伝う青少年指導員：受付、駐輪場整備、走者警備、先導、記録証

★ 統一行動キャンペーンイラスト応募 ★

イラストを募集しました！



西柴中学校美術部の皆さんの作品

1面で記事にしました「全市統一行動キャンペーン活動」の中で「チラシ配布」について紹介しています。

キャンペーンに先立ち「子どもはみんな社会の子」をテーマにしたイラストを募集しました。

金沢区では、西柴中学校美術部の皆さん(8名)から応募がありました。美術部の合同による作品で、描かれている笑顔が素敵な作品でした。残念ながら市内で約3万枚印刷されるチラシのイラストには選考されませんでした。横浜市青少年指導員連絡協議会より感謝状をいただくとともに、金沢区青少年指導員協議会賞として表彰しました。

作品を見たときに、子どもたちの夢と希望に満ち溢れた思いを感じ、また私たち大人がこの思いを受けとめなければいけないと感じました。この思いをもって、今後も青少年の健全育成に積極的に取り組みたいと思います。



秋のボーリング大会

金沢中部地区



ボールがレーンを跳ねるように転がり、整然と並んだピンたちに向かって突き進み、やがて小気味よい音を響かせはじけ飛ぶピンたち。かと思えばボールがピンに弾かれ、一本も倒れることなく恥ずかしげに奥に消えるボール。

レーンの大半を借り切って行われた金沢中部地区主催のボーリング大会が、10月27日(日)、各子ども会の協力で開催されました。

数多い参加者、家族や親子そして友達等のグループに分かれ、皆慎重に選んだボールを磨き、いよいよボーリング競技がスタート。

ボーリングも後半になると隣同士のグループ対決で盛り上がり、若い頃高得点を上げたのに今は思うように身体が動かず、子どもたちにも笑われ赤くなって汗を拭う父親。

自分の半分もあるようなボールを抱え、よちよちと投げるほほえましい小さな女の子。

さまざまなレーンではピンが倒れても倒れなくても歓声や拍手が至る所でわき上がり、やがてボーリング場全体に広がり、ボールの転がる音やピンが弾ける音さえなぜか楽しげに響いてくる一日でした。



少年消防クラブ宿泊研修

金沢南部地区

11月2日(土)の午後より、野島研修センターにて1泊2日の少年消防クラブ(BFC)研修を実施しました。現在、金沢南部のBFCでは、青少年指導員が担当して毎年、防火・防災に関する活動の計画・実施を担っています。今回は主に4年生以上の小学生を対象に、ロープの結び方の講習、ナイトウォーク、食事づくりということで、子ども会の担当役員や保護者も加わり行いました。

センター利用の案内や諸注意、代表の挨拶の後、用途に応じたロープの結び方の講習から始まりました。青少年指導員の指導の下、正しいロープの結び方や使用方法等を、各自ロープを持って学びました。夕食の準備では、カレーのルー作りから始め、皆一生懸命取り組んだこともあり甘口、辛目のカレーが上手にできました。ナイトウォークは、残念ながら雨が降ったこともあって取り止めとなり、室内にての各種ゲームを行いました。

2日目の朝は、パン作りに挑戦。パンの生地作りから始めて、50cmの棒の先に生地を巻き付け、近くのキャンプ場にて炭火起こしの後、パン焼きを行い試食しました。

ほとんどの子どもは初めての経験でしたが、楽しみながら学ぶことで好評のうちに終わりました。



平成25年度 表彰者のご紹介

多年にわたり、積極的な青少年育成活動を行っていただいている指導員の方々が、日頃の活動に対して表彰を受けられました。おめでとうございます。

○横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰

◆退任25年以上

- ・丸山 一雄さん(金 沢)(昭和53年4月～平成24年3月:34年)
- ・内田 孝司さん(六浦西)(昭和57年4月～平成24年3月:30年)

◆10年

- ・磯部 詳五郎さん(富岡第二)
- ・門田 真理子さん(金沢中部)
- ・北上 智さん(富岡第二)
- ・齋藤 雅史さん(六浦西)
- ・佐藤 厚子さん(シーサイドタウン)
- ・川島 康行さん(釜利谷)

○神奈川県青少年育成活動推進者表彰

- ・四竈 文義さん(富岡第一)
- ・小林 淑高さん(金 沢)

編集後記

第23期の広報部会が発足して早2年が経とうとしています。Youth21も今号で、現メンバーでの最後の発行となりました。関係者の皆様、これまでご協力いただき、誠にありがとうございました。お陰様で、無事に任期を満了することができました。

これからも広報部へのご支援、ご鞭撻宜しく願いいたします。